

旧中央小学校、中部中学校の顕彰碑設置について

令和5年4月 教育総務課

1. 顕彰碑設置の目的

現在、市役所庁舎がある敷地の一角には、かつて中央小学校と中部中学校、竜上高校があり、多くの児童生徒が学び、巣立っていきました。時代の変遷の中で、それぞれの学校は他の学校との統合や閉校により歴史の幕を閉じております。

こうしたまちの歴史を現代の子どもたちに伝え、学んでもらえるよう、市教育委員会では、副読本として「わたしたちの岡谷」を作成し、小学校3年生から社会科を中心に授業で活用しています。

この副読本は、「岡谷スタンダードカリキュラム」の一環として、ふるさと岡谷の歴史や地勢、産業の特徴などを学ぶための大切な資料となっております。

令和4年度からの新冊子の「小学校のうつりかわり」の年表に中央小学校の記述を加えたことから、現在の市役所がある場所に、昔は小中学校があったことを、子どもたちが現地でも確認できるよう、令和5年3月、旧中央小学校と中部中学校の顕彰碑を建立しました。

卒業された皆さんが往時を偲んでいただくとともに、まちの歴史を学ぶ学習活動等に活かしていきたいと考えております。

【旧中央小学校、中部中学校の歴史】

大正9年	中央小学校が開校
昭和22年4月	中部中学校が開校
昭和33年3月	中部中学校、川岸中学校を統合し、西部中学校となる。
昭和40年4月	中央小学校と今井小学校が名目統合され、神明小学校となる。

2. 旧中央小学校および中部中学校の場所について



3. 顕彰碑について



旧中央小学校・中部中学校の記念碑



竜上高校の記念碑